

# 令和7年度 総務部の運営方針

部	総務部	部長	安田 善昭
監	安田 善昭（デジタル監）		

## 【基本方針】

これから柏原市の人口、財政規模等を総合的に考慮し、公共施設等の最適化及び公有財産の有効活用に努めてまいります。

また、市民の利便性の向上や業務の効率性・生産性を高めるため、国が進める自治体情報システムの標準化・共通化の対象となる業務システムへの移行を進めるなど、デジタル技術を効果的に活用する取組を、引き続き推進してまいります。

さらに、複雑多様化する行政課題に対して、法令等に基づき、適正に業務を遂行するために、引き続き、効果的な研修の実施により、職員の法務に関する知識を深め、組織として政策法務力の向上を図ってまいります。

## 【重点目標】

順位	目標	(5)	みんなでつくる暮らし続けられるまち	分野	行財政運営	令和7年度達成状況
	公共施設等の最適化及び公有財産の有効活用を図る。					
2	目標	(5)	みんなでつくる暮らし続けられるまち	分野	行財政運営	令和7年度達成状況
	市民の利便性の向上や業務の効率性・生産性を高めるための自治体DX（デジタルトランスフォーメーション）の取組の推進を図る。					
3	目標	(5)	みんなでつくる暮らし続けられるまち	分野	行財政運営	令和7年度達成状況
	職員の法務に関する知識を深め、組織として政策法務能力の向上を図る。					

### 【達成度について】

- A : 達成（目標を達成することができた。100%）
- B : 概ね達成（概ね目標どおり達成することができた。70%以上100%未満）
- C : 一部達成（目標の一部を達成できた。50%以上70%未満）
- D : 未達成（目標達成に向け取り組んだが、目標達成に至らなかった。50%未満）
- E : 未実施（事業の取りやめなどにより評価不能又は困難。0%）

部

総務部

**重点目標 1 公共施設等の最適化及び公有財産の有効活用を図る。**

今年度の達成目標	
公共施設等再編整備基本計画に基づき、公共施設等の再編に取り組みます。	
今年度の達成目標	
普通財産の境界及び面積を明確にするとともに、活用の見込みがない未利用地については、売り払いに向けた準備を進め、計画的に売り払いを進めます。	

達成状況	達成度

具体的な取組	
再編される公共施設等の工事及び設計に取り組みます。	
所管室・課	公有財産マネジメント課
具体的な取組	
普通財産の境界確定及び測量登記等を行うとともに、有効活用が見込めない未利用地については、効果的な売り払い方法等を検討します。	
所管室・課	公有財産マネジメント課

具体的な取組実績	
所管室・課	公有財産マネジメント課
具体的な取組実績	

総合評価・総括	全体の達成度

今後検討すべきこと

## 重点目標 2

市民の利便性の向上や業務の効率性・生産性を高めるための自治体DX（デジタルトランスフォーメーション）の取組の推進を図る。

今年度の達成目標
国が進める自治体情報システムの標準化・共通化の対象となる業務システムへの移行について、期限となる今年度末までに新システムの本稼働を行います。

達成状況	達成度

具体的な取組	
自治体情報システムの標準化・共通化については、現行システムからのデータ抽出や、市で管理する文字情報の標準化準拠システムにおける文字要件への準拠及び令和5年度に実施した分析結果により追加で必要となった外付け機能などを構築した上でガバメントクラウド上の標準化準拠システムへの移行を行います。	
所管室・課	
デジタル推進課	

  

具体的な取組	
男女共同参画センター及び市民交流センターにオンライン予約やキャッシュレス決済を備えた公共施設等予約システムを導入します。また、業務の効率化・省力化、さらには市民サービスの向上につなげるために、定型業務の自動化などA.I・R.P.A等の新しい技術を積極的に取り入れます。	

  

所管室・課	デジタル推進課
-------	---------

具体的な取組実績	

  

具体的な取組実績	

総合評価・総括

全体の達成度

今後検討すべきこと

部	総務部
---	-----

重点目標 3	職員の法務に関する知識を深め、組織として政策法務能力の向上を図る。
--------	-----------------------------------

